シ委託セル政府一部當局カツノ聲明ヲ裏切リツツアル船主ニ對シ
ル意見ノ不一致ヲ招來セルハカ、コレニヨリ失業船員ヲ救濟ス
ニ見シカ。最近所謂外國大問題ト為リシ外船雇入事件カ政府部内ニ於テ
タツ、了ル。カヲ物語ルモノデアル。コレヲ海運及海上勞働ニ
終機ニ於ケル資本主義カツソノ條件ヲ保ツ爲ニ如何ニ必死的努力ヲ傾
脱退スル事ニヨツテ勞働條件ヲ惡化セシメツツアルカ加キ、
トシテ國民間ニ對立スル國家主義的感情ヲ利用シ、國際勞働
合會議ト競ノ對立スル全國産業團体聯合會カ、國際聯盟脱退ヲ機
動ノ發達ヲ阻止セントシテ狂奔シツツアル。我等ノ支持スル日本勞働組
合其他各種ノ御用團体ヲ創設援助スル事ニヨツテ、健全ナル勞働運
主義ニ名ヲ藉ルアリ、便宜主義ヲ我等ノ陣營ニ取キ、或ハ會社
ハ、我等ノ反資本主義的態度ヲ妨害スベク、或ハ國家主義乃至日本
事日ニトヲ立證シテ余リアル。イハンヤ、カキ好結果偏ナル彼等
勞働時間制度改正賃金法等ノ社會立法乃至ハ社會施設ヲ制定セサル

財團法人協調會大阪支所

一、船主會議非道ヲ是正監督シ得ザル醜体ヲ示シツツアル一事、海運界
㈠内在来ノ萬数名来原ト称合理ノ片鱗ヲ曝露セルモノト言フベキデ
アル。

船舶職員協會　上[illegible]留吉

給料義務不参勞働難状シ當年ヲ除伏員ニ當層困難ナル危機ニ充アル
社年ヲ選ヘ於テ各生ニ當リタ我等ハ親愛ナル組合員諸君ト俱ニ決左ノ
如ク書面ヲ以テ下ノ乗組員待遇改善要求ノ件
我等ハ組織然タル階級的信念ノ上ニ起チ、過去十二年間ニ亘リ我等ノ
執リ來レル健全ナル勞働組合主義ヲ死守シ、内ニ向ツテハ其ノ勞働
條件ノ改善ニ向ツテ邁進スルト共ニ、外ニ向ツテハ日本勞働組合會
議ノ國際勞働機關ヲ支持スル事ニ依ツテ全日本及全世界ノ被支配
階級ノ組織化ト協力化ニ向ツテ精進スベキコトヲ
為サ昭和八年五月七日

日本海員組合

右何レモ決議ノ形式ニヨラズ希望意見トシテ採擇ス
一、正副組合長選擧結果